

はい！ポーズ😊

2月生まれのみんな お誕生日おめでとう。



ひだ もえり
肥田 萌里ちゃん H16.2.17生
4人兄妹の4番目。我が家の姫です。3人のお兄ちゃんに囲まれて、毎日とってもにぎやかです。やさしい娘になってね。
長島町永田大洞市営4
肥田 洋二さん・真理子さん



いなば ゆうか
稲葉 有加ちゃん H15.2.26生
お兄ちゃん、お姉ちゃん
とけんかもするけど、大好きです。これからも仲良く遊んでね。
岩村町本町4
稲葉 正徳さん・涼子さん



かがみ ゆきか
各務 雪花ちゃん H16.2.26生
音楽が大好きで、パパのギターに合わせて叫びながら踊って喜んでいます。元気に明るく育ってね。
長島町永田永田下2
各務 賢周さん・美穂さん



かのの けいと
菅野 圭登くん H16.2.29生
4年に一度しかない誕生日。きっと圭登にとってはうれしくないことだろうけど、その分、毎年圭登の成長を喜び、お祝いでいこうね。
大井町丸池1
菅野 耕市さん・悦子さん



こまつ ゆう
小松 祐生くん H16.2.22生
あっという間の1年でした。これからも笑顔いっぱいの子でいてね。
大井町緑ヶ丘
小松 篤史さん・博美さん



くろみ りょうし
黒見 双葉ちゃん H15.2.20生
お外遊び大好き。歌を歌うの大好き。ただ今やんちゃ盛り
の双葉ちゃん。これからの成長がとっても楽しみです。
大井町
黒見 博之さん・亮子さん



すずき もも
鈴木 萌亜ちゃん H15.2.9生
元気いっぱいのおこりんぼうな子ですが、暗いところ、狭いところが苦手なピビリやさんです。
長島町永田永田上2
鈴木 孝司さん・美紀さん

このコーナーでは、1歳・2歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。3月に誕生日を迎えるお子さんの写真に住所(自治会)氏名、生年月日、電話番号、両親の氏名と簡単なコメントを添えて、2月15日(火)までに申し込みください。申し込み多数の場合は先着順により掲載します。申し込み・問い合わせ 〒509-7292市役所秘書広報課広報係(内線311・古屋)



生涯学習事例発表会で発表
上矢作町の石仏調査を行った

かわ かみ また み
川上 又美さん

上矢作町本郷4・75歳

中馬街道沿いなど、上矢作には数々の石仏が建てられている。何のために、いつ建てられたのか。そんな調査を、仲間と一つ一つ行ってきた川上又美さん。二月五日に行われる生涯学習事例発表会では、「石仏調査を通じての仲間づくり」というテーマで発表をする。

公民館長時代の平成五年、町内の石仏が盗まれる事件が相次いだ。しかし、どこにどんな石仏があるのか分かっていないため、何が盗まれたのか分からない。そこで地域のことに関心のある方からの誘いに応じ、仲間六人で石仏の調査を開始。十年かけて上矢作町の石仏すべてを調べ、報告書を作成した。

中学校の教師時代は理数系科目を教えていたため、石仏についての知識や関心があったわけではない。仲間もみんな素人ばかり。そこで、「日本石仏事典」を参考に基本から学ぶことに。一つの石仏に対し一つの表を作成。石仏の寸法や手の形、頭の形、刻まれている文字などを記入し、どのような石仏かを調べた数は全部で千五百体以上。「自分が知らないことに興味を持ったから、新しい発見が新鮮で励みになり、続けていくことができた」と最後まで調査できた秘けつを語る。

馬頭観音が多いことが特徴の上矢



すべてが新鮮な発見



漆原地区の石地藏石仏群の前で

作町の石仏。昔、馬による運搬が盛んに行われ、家族同様に大切にされていた。馬頭観音には馬の供養や安全に通行できるようにとの願いが込められている。「石仏を調査することによって生活や信仰など、人々の暮らしにかかわる部分があった」と、調査の対象も広がった。

「頼まれると断れない性格」という川上さん。教員退職後は公民館長や教育委員など、多くの肩書きができた。現在は楽しく読んでもらえる町誌を目指して、通史編・民俗編、資料編の三編からなる「上矢作町誌」を編集。十八年度の発行に向けて忙しい日々を送っている。



何事にも一生懸命に
中山 貴恵さん
(大井町西茶屋町)
20歳になったので、自分で責任を持って、何事にも一生懸命に頑張っていこうと思います。



保育士になるため勉強中
塚本 穂実さん
(明智町東方落倉)
20歳になったので、もっと大人になりたいと思っています。現在、短大で保育士の資格取得のため必死に勉強中。将来は地元の保育園で働くのが夢です。



成人式
会場にて



大人の自覚を持ち行動
鱈 えり子さん
(上矢作町本郷)
20歳になったという実感はわからないけれど、大人としての自覚を持ち行動していきたい。今後してみたいことは、一人暮らし。



成人の自覚と責任を
小木曾 由佳さん
(山岡町原)
実感はあまりないけれど、成人として責任を持っていきたいと思えます。